— 記者会見資料２ —
平成 31（2019）年１月９日
防災・原子力課
TEL 21-2323

原子力災害時における避難経路を降雪時に走行し確認します

原子力災害時の避難経路のうち、降積雪が多い路線を自動車で走行し、積雪状況や除雪状況の実態把握を行います。特に避難するうえで最悪のコンディションである降積雪時の夜間に走行し、避難経路における課題などがないかを確認します。

また、この結果を今後の原子力防災訓練や、県および市における実効性のある広域避難計画の策定に資するため、国および県などと情報共有をしていきます。

１　日時

平成 31(2019)年１月または２月の夜間出発。

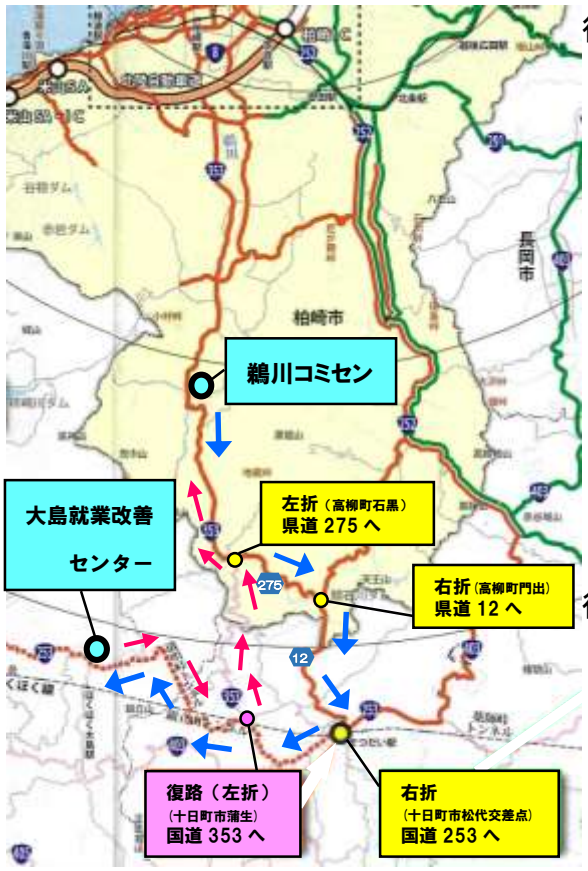
※積雪状況を見ながら日時を決定します。出発の前日正午までに報道各社にご連絡します。

２　参加者

柏崎市（市長、危機管理監、防災・原子力課職員）、関係機関（調整中）。

３　経路

鵜川コミュニティセンターから上越市大島就業改善センター(避難経由所)まで



往路（約 33 km）【青矢印】

- ●鵜川コミュニティセンター
  ［国道 353 号線を南方面へ］
- ●高柳町石黒（県道 275 号線に接する T 字路を左折）［県道 275 号線へ］
- ●高柳町門出（県道 12 号線に接する T 字路を右折）［県道 12 号線へ］
- ●十日町市松代交差点（国道 253 号線に接する交差点を右折）
  ［国道 253 号線］
- ●大島就業改善センター（上越市）

復路（約 27 km）【赤矢印】

- ●大島就業改善センター（上越市）
- ●十日町市蒲生（国道 353 号線に接する交差点を左折）［国道 353 号線へ］
- ●鵜川コミュニティセンター